

ぶどう通信

第14号

平成13年11月27日

さすがに年末にむかうにつれ寒い日が続きますが皆様お身体はいかがですか？ 実は珍しく風邪をひいてしまい、「ぶどう通信」の出版が大きく遅れてしまいました。今年の風邪は、熱は出ないのですが、身体がだるくなって鼻がズルズル。家中のティッシュペーパーを使い切ってしまったました。

しかも、夜中まで飲み歩いた次の日から発症してしまつたために登世子から見放され、おとなしくしておりました。一週間程は鼻が出ていましたがようやく全快。また元気に訪問します。

皆様も風邪には注意してくださいね。経験者から愛をこめて。

麻痺（まひ）について

訪問診療を始めてからの年目を迎えました。大病院に勤務しながら診療をしていた時期もありますが、昨年からはかなり多くの比重を訪問診療におくことができるようになってきました。そして現在、僕の研究テーマは「麻痺のある方の噛み合わせ」です。十二月七日にも沖縄の学会で発表しますが、脳卒中の後遺症として麻痺が生じた方の噛み合わせは非常に不安定です。この不安定性の方向（どちらにずれるか）と



いうことについて調査しています。

元々大学で「入れ歯」と「噛み合わせ」の専門講座にいたもので（夫婦とも）興味があるのは当然ですが。訪問診療という範囲ではなく、麻痺が生じた方でも入れ歯がうまくいくように鋭意努力しています。皆さんも噛み合わせについて感じたことがあればどんどん言ってくださいね。何よりも皆さんの声が重要なのですから。

ホームケアを支える会

僕たちが訪問開始当時から参加していた「ホームケアを考える会」という勉強会があります。現在は僕たちもスタッフとして運営しているのですが、来年から新たに「ホームケアを支える会」として再出発をすることになりました。